

2025 年度春期講習予定

2025 年 2 月中旬鈴木国語研究所 Ⅱ03-6278-9648

間違い、疑問点などがありましたら、ご指摘ください。

授業日程一覧表 春期講習の期間は 3/22(土)～4/2(水)です。

	3 月										4 月			
	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月	1 火	2 水	3 木	
am8:30 -11:30	理社 暗記 特訓	6 年国語前半 (5 回) (全 10 回)				休	6 年国語後半 (5 回) (全 10 回)				休	通常 授業 開始 5 年 国語 から		
pm2:00 -5:00	大学受験 現代文・小論文 前半 (3 回) (全 6 回)			5 年国語前半 (4 回) (全 7 回)			理社 暗記 特訓	大学 受験 古文	5 年国語後半 (3 回) (全 7 回)					大学 受験 古文
pm6:00 -9:00	中学国語 (全 5 回)				初級古文特別授業 (中 3・高 1レベル) (全 4 回)				大学受験 現代文・小論文 後半 (3 回) (全 6 回)					
	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月	1 火			2 水

* 大学受験古文は、3/25 と 4/2 の 2 回です。教室授業のみ。リモート非対応です。

* 初級古文特別授業も教室授業のみ。リモート非対応です。

* 4/3 通常授業開始 (5 年国語木曜コース (pm5:00-8:00) から始まります。)

宿題は一切なし。その場ですべてをマスターする集中学習法！

ただし、復習を勧めます。「わかった」と思うだけではだめです。確実に身につけることが必要です。身につける努力をするかどうか、できる者とできない者とを分けます。できない者ができる者に追いつき、追いぬくためには、復習で追いつき追いぬくこと、それを積み重ねることが必要です。復習で勝つ！それを積み重ねる！

1 授業の取り方

各授業とも 1 回 (日) ごとに完結する授業をするため、1 回(日)ずつバラバラに組み合わせてとることができます。

1 回(日)以上、何回(日)でも(例 4 回・9 回・10 回)受講できます。例=6 年国語 3/22,25,26,28,30・4/1 (計 6 回)

2 授業料 全授業に共通です。

- ① 5 回(日)まで=6000 円×受講回数
- ② 6 回(日)以上 3 万円+4000 円×(受講回数-5 回)
- ③ 兄弟姉妹の回数は通算します。(例 姉 6 回+弟 5 回=11 回分の授業料)

3 お申し込み方法 口頭あるいは電話によるお申し込みはお受けしません。

- ① ホームページの申し込みフォームからお申し込みになることができます。(最終ページにフォームの案内があります)
- ② 内部生の方は、内部生申し込みフォームに氏名、メールアドレスを記入し、お取りになる授業を選択するだけでお申し込みができます。外部生の方は、外部生申し込みフォームでお申し込みください。 →6 申し込みフォーム
- ③ 2 月 11 日(火)正午よりお申し込みを受け付けます。内部生・外部生を問わず先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ④ ある授業を申し込んだ後に、回数を増やす、他の授業を申し込む、などの追加的申し込みができます。
- ⑤ 3 月 18 日(火)午後 3 時(授業料振り込み期限)までは無条件・無理由でキャンセル可能です。その代わりに期限経過後のキャンセル・返金はお受けできません。また、期限経過後は、申し込まれた以上、お振り込みがなされていない場合でも、請求権が発生します。「期限」は法律行為をなす上での厳格な限界線です。必ずお守りください。
3 月 18 日午後 3 時以前のキャンセルにつき返金が必要な場合には手数料として 500 円を引かせていただきます。
- ⑥ 講習内での授業日の振替は、席がある限り可能です。

4 振り込み方法

お振込先 通常授業料と同じ振込先です。外部から申し込まれた方には個別にお伝えします。

お振込み期限 **3月18日(火曜日)午後3時**

4回以上おとりになる場合、この期限内のお振込みは500円の割引を致します。

授業料より500円をお引きの上、お振込み下さい。

お引きにならない場合には割引特典放棄とみなさせていただきます。

お振込み手数料はご負担願います。

5 授業内容 *1回ずつすべて授業内容が異なります。

*大学受験古文と初級古文以外は、リモート授業に対応しています。

科目日程・時間帯	内容
6年国語 (全10回) am8:30-11:30 授業内容はすべて異なります。 前半 3月22日~3月26日 (5回) 後半 3月28日~4月1日 (5回)	①説明的文章と文学的文章をバランスよく配置。記述方式の分析問題により読解。 選択問題練習もやります。 ②簡単な説明文を読解分析→要約 ③入試レベルの漢字 *基礎的な文章を用います。今はまだ基礎力を充実させるときです。

3月22日 6年生理社暗記特訓

暗記の不得意な生徒 集まれ! 暗記ではない暗記術を手ほどきします。

「えっ? そんなのあるの?」と疑心**暗鬼**で参加して**暗記**してください。

(この案内の最後の「社会・理科の暗記が苦手な生徒へのアドバイスです。」を参考にしてください。)

5年国語 (全7回) pm2:00-5:00 授業内容はすべて異なります。 前半 3月25日~3月28日 (4回) 後半 3月29日~4月1日 (3回)	①説明的文章と文学的文章をバランスよく配置。記述方式の分析問題により読解。 選択問題練習もやります。 ②簡単な説明文を読解分析→要約 ③5年生レベル漢字 *新5年生が理解できるものを丁寧に分かりやすく教えます。
--	--

3月28日 5年生理社暗記特訓

暗記の不得意な生徒 集まれ! 暗記ではない暗記術を手ほどきします。

「えっ? そんなのあるの?」と疑心**暗鬼**で参加して**暗記**してください。

(この案内の最後の「社会・理科の暗記が苦手な生徒へのアドバイスです。」を参考にしてください。)

中学国語 (全5回) pm6:00-9:00 (3月22日~26日) 授業内容はすべて異なります。	①論説的文章と文学的文章をバランスよく配置。記述方式の分析問題により読解。 選択問題練習もやります。 ②簡単な説明文を読解分析→要約 ③中学生レベル漢字 *基礎的な文章を用います。
---	---

大学受験 現代文小論 (全6回) 授業内容はすべて異なります。 前半 3月22日~3月24日 (3回) pm2:00-5:00 時間帯にご注意ください。 後半 3月31日~4月2日 (3回) pm6:00-9:00 時間帯にご注意ください。	①現代的テーマの比較的平易な論説文を、記述方式の分析問題を解くことにより、徹底的に分析・理解する。その上で小論文(要約・自分の意見)を作成する。この論理的な分析と総合のトレーニングを繰り返すことにより、日本語を道具とする論理力を鍛える。同時に現代世界に対する認識を深め、読解・小論文の基盤を作る。 ②大学入試レベル漢字。
---	---

<p>大学受験 古文 (全2回) リモート非対応=教室授業のみ 3月29日・4月2日 (2回) pm2:00-5:00 授業内容は異なります。 *高3生を念頭に置いた授業です。</p>	<p>①比較的平易な古文を用い、文法・語句を分析し、再構成して読解を裏付けるといった精密読解の方法を取り、その場で、文法・語句を習得させるとともに、文章の意味の取り方を手ほどきする。 ②徹底的な文法分解による精密読解→その結果を即マスター→テストにより即確認・定着化、という三段階の方法で、文法・語句・読解技術を能率的に習得させる (all-in-one 学習法)。 ③文章を短く分けて習得しやすくする。④音読・黙読・暗記あり。</p>
--	--

<p>初級古文特別授業 (中3・高1レベル) リモート非対応=教室授業のみ 3月27日～30日 (全4回) pm6:00-9:00 授業内容はすべて異なります。 中3生・高1生が、古文はどのように学べばよいのかと実感を持って理解できるようにすることを意図した授業です。</p>	<p>①読解と文法を結び付け、文法の意味を具体的に実感できる形でトレーニングをします。 ②4日間で基本的な文法のポイントの大半をカバーします。 ③読解を通して単語の意味を把握し、身に着けるといったトレーニングをします。 ④自力で古文を勉強することができるようにするための基本技術を習得させます。 ⑤古文の黙読 (本当は音読がよい。家でして下さい。) と暗記をしてもらいます (これなしに古文の力がつくということはありません)。 ⑥1年の最初の講習として竹取物語、枕草子、徒然草、平家物語などの中のもっとも基本的なものを題材として使います。 *古文を経験していない新中学1年生には適しません。 *きわめて基本を学び直したい高校2・3生には適します。</p>
---	---

6 申し込みフォーム

内部生申し込みフォーム (名前、メルアド、参加日の選択のみ)	外部生申し込みフォーム
<p>6年生内部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S52658863/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S52658863/</p>	<p>6年生外部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S42038032/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S42038032/</p>
<p>5年生内部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S26356829/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S26356829/</p>	<p>5年生外部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S24456397/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S24456397/</p>
<p>中学生内部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S44074925/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S44074925/</p>	<p>中学生外部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S87064991/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S87064991/</p>
<p>高校生内部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S79817697/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S79817697/</p>	<p>高校生外部生 PC: https://ws.formzu.net/fgen/S94847570/ SP: https://ws.formzu.net/sfgen/S94847570/</p>

疑問点・間違いなどありましたらご指摘ください。

2025年2月中旬 鈴木国語研究所 0362789648

1 まず、5個くらいの少ない量を暗記することに努めます。

①1日目 5個覚えます(5分)。

②2日目 新たな5個を覚えます(5分)。同時に前日の5個を復習します(2分)。

③3日目 新たな5個を覚えます(5分)。同時に前日の5個と前々日の5個を復習します(2分+1分)。

④4日目 新たな5個を覚えます(5分)。同時に前日の5個と前々日の5個と3日前の5個を復習します(2分+1分+1分)。

*試験範囲に100個の項目があるから100個を覚えようとしてはいけません。上のような方法でまず少ない量を徹底的に覚えてください。こうして知識の核を作るのです。この知識の核がしっかり定着すれば、たくさん覚えることができるようになります。しかし、多くの知識を詰め込もうとしてあぶら取らずのことをやっていると、本番の試験までそんなことをくり返し、結局何の成果もあげられないということになってしまいます。

2 次に、覚え方の注意です。

① テキストに線を引っ張ってフィルムで隠して空中で言葉を覚えようとしてはいけません。漢字練習のように、言葉は書いて覚えなければなりません。少なくとも3回は書いて、頭の中で行ってみるといことが必要です。

② 言葉は、言葉だけを覚えるのではなく、文脈で覚える必要があります。

自分で、例えば下のように整理してみます。

a 冬→西高東低の気圧配置→大陸から北西の乾いた風

b 日本海には日本海流から分かれた暖流が流れている。

c 北西季節風との温度差→日本海の海水が蒸発する→上空で冷えて湿った雲となる。

d 中央高地の山脈にぶつかり雪雲となり、雪を降らせる。

こうすると、整理しているうちに、知識だけでなく考え方も身につきます。

こういうことを一つ一つを重ねていけば、半年くらいでセンスもよくなり、知識も増えて勉強の能率も上がってきます。

この場合も、たくさん覚えることを全部やろうとしてはいけません。できる範囲で一つ一つのことをきちんと身につけることが大切です。「知識に穴がある」ということをよく耳にしますが、知識に穴があっても構いません。頑固に「考え方をとらえた知識の習得」を積み重ねます。カメがウサギを抜く方法はこれしかありませんが、この方法を貫けば最後にはカメが勝者になるのです。

③ 言葉は(考え方は)図(絵)に書いてみることも大切です。

②のabcdで示した例も地図に絵として書き込めますね。

他の気候の原理についても②と同じように文章で整理し、地図に書き込めますね。

このようにすると「イメージ」で覚えますから、忘れにくくなりますし、すぐに思い出せます。

少し時間がかかっても、これをすべきです。

きれいに書く必要はありません。自分で読めればよいのです。

たとえば、野辺山高原のキャベツなどは、白地図に場所を書き込み、同時に2,3のコメントをつけておきます。たとえば、「取れすぎるとキャベツの値段が下がる→防ぐにはAIを活用して経済や気象条件から需要の予測を立てる」などです。他の知識についても同じようにやっていけば、短期間で結構多くのことを身につけられます。

イメージで覚えますから、忘れにくく、思い出しやすいといえます。

- ④ テキストの通りに端から勉強する必要はありません。漫画や資料集を参考に、興味深い所や前の試験に出たところなどを地図に書き込んでいけばよいのです。
- さっきも言いましたが、穴があっていいのです。大切なのはどれだけ確実に一つ一つの知識を身に着けるかということです。

- ⑤ ちなみに、漫画や資料集などをテキストにするほうが、手っ取り早いし、おもしろいとも言えます。

以上、参考になれば幸いです。

「暗記特訓」では、以上のことを具体的な問題を通して経験していただき、暗記術を身につけていただきます。